

**都留市立谷村第二小学校における福祉教育の実施について**

谷村第二小学校にて福祉教育を実施します。

今回は、「東京 2025 デフリンピック卓球男子団体」で銅メダルを獲得した、都留市出身の亀澤史憲選手を講師としてお招きします。

都留市社会福祉協議会では、市内の小・中学校および高等学校を「ボランティア推進校」に指定し、児童・生徒が社会福祉への理解を深め、地域社会に主体的に関わる力を育むことを目的に、福祉教育の推進に取り組んでいます。

谷村第二小学校からは、「耳が不自由な人の生活を知り、耳の不自由な方との関わり方や生き方について考える機会をつくりたい」との相談がありました。これを受け、山梨県聴覚障害者協会に協力を依頼した結果、国内外で活躍する亀澤選手に講師を務めていただけることになりました。

当日は、4年生(1クラス18名)を対象に実施しますが、他学年も参加できるよう調整が進められています。取材方よろしくお願いたします。

日時 : 令和8年2月20日(金) 午後1時15分から午後2時50分まで

会場 : 都留市立谷村第二小学校(都留市法能923)

実施機関 : 都留市立谷村第二小学校

協力機関 : 山梨県聴覚障害者協会  
山梨県立聴覚障害者情報センター  
手話サークル「千羽会」  
社会福祉法人都留市社会福祉協議会

講師 : 亀澤 史憲 氏 (東京 2025 デフリンピック卓球男子団体 銅メダル獲得)

内容 : 「きこえない人の暮らし」について  
「ろう学校」について  
「手話体験」  
「デフリンピック」について